

【様式3】

第5期下川町総合計画実施事業調書（後期基本計画）

新規

事業名	新木材活用可能性調査事業			事業コード	
担当課	森林総合産業推進課	担当グループ	森林総合産業推進	担当者	山本 敏夫
施策	林業・林産業		推進施策	林業・林産業の振興	

①事業の概要

(1)事業の目的(何のためにこの事務事業に取り組むか)	
■誘致企業と連携した新たな木材活用の可能性調査を実施し、新たな木材加工事業の事業化を目指す。	
(2)現状と課題(過去と現在との比較や、課題、今後の予測、町民ニーズなど)	
■戦後造林された人工林を中心に本格的な利用期を迎えている。このような中で、人口減少社会による住宅着工数の減少が木材需要の低迷に繋がっており、非住宅部門における新たな木材需要の創出による林業・林産業の活性化が必要である。	
(3)事業内容・事業量(事業内容・事業量など、継続事業については変更内容も記載)	
■トドマツ無垢材を中心とする木材低温乾燥技術の開発・加工、市場調査、普及啓発	
(4)実施期間	(27 年度～ 29 年度)
(5)実施主体	町、誘致企業

②事業にかかる経費

会計名		一般会計					款	5	項	2	目	4	単位:千円	
年度	基準年	実行計画期間					展望計画期間					期間合計		
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	計	31年度	32年度	33年度	34年度	計			
事業費		33,980	1,500	1,500		36,980					0	36,980		
事業費内訳	投資的事業					0					0	0		
	補助費等					0					0	0		
	扶助費					0					0	0		
	繰出金					0					0	0		
	その他					0					0	0		
財源内訳	国道支出金		15,450			15,450					0	15,450		
	地方債		15,400			15,400					0	15,400		
	その他		750			750					0	750		
	一般財源	0	2,380	1,500	1,500	0	5,380	0	0	0	0	5,380		
特記事項														

③事業を実施したことにより期待される成果

■トドマツ無垢材を中心とする新たな木材低温乾燥技術の確立と市場開拓による新たな木材加工事業の創造と、今後導入予定である森林バイオマス熱電併給施設からの熱供給利用が期待できる。	
---	--

活動指標(事業量や実施回数など活動量)								
指標名								
指標式								
指標推移	区分	基準年(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(H30)	単位
	目標値							